

作者	作品タイトル	制作年	技法・材質	サイズ(縦×横)cm	備考
萩原英雄コレクションより 『平成の富嶽36景』より					
北岡文雄	雲海富士	1991	木版	36.0×24.0	萩原コレクション
中林忠良	転移'91一地一富嶽	1991	エッチング	30.5×24.0	萩原コレクション
河内成幸	多摩早春	1992	木版	28.5×27.3	萩原コレクション
萩原英雄	雲海に聳ゆ	1992	木版	24.3×35.7	萩原コレクション
深沢幸雄	富士と迷路	1992	メゾチント、エッチング	36.4×23.8	萩原コレクション
池田良二	Listening to Mt.Fuji(富士に聞く)	1993	エッチング、アクアチント	31.5×22.5	萩原コレクション
萩原英雄の『イソップ物語』					
萩原英雄	「イソップ物語」より イタチとオンドリ	1958	エッチング	12.0×16.5	作者寄贈
	「イソップ物語」より あほうなカラス	1958	エッチング	12.0×16.5	作者寄贈
	「イソップ物語」より 神像を運ぶロバ	1958	エッチング	12.0×16.5	作者寄贈
	鹿と葡萄	1958	木版	27.0×38.0	作者寄贈
	連作『イソップ絵巻』の扉	1976	木版	38.0×33.0	作者寄贈
	狼と牝山羊(『イソップ絵巻』より)	1976	木版	19.0×24.0	作者寄贈
	獅子と牛(『イソップ絵巻』より)	1976	木版	19.0×24.0	作者寄贈
	孔雀と鶴(『イソップ絵巻』より)	1976	木版	24.0×19.0	作者寄贈
	ラッパを吹く馬	1978	パステル・紙	68.5×50.0	作者寄贈
	バイオリンを弾く馬	1973	コラーージュ、グワッシュ、パステル・紙	60.0×50.0	作者寄贈
	雄鶏	1976	グワッシュ・紙	35.0×52.0	作者寄贈
	ラッパを吹く羊	1972	パステル・紙	60.5×45.0	作者寄贈
	オームと牝猫(『イソップ物語』より)	1976-86	グワッシュ、コラーージュ・紙	50.0×39.0	作者寄贈
	ランプ(『イソップ物語』より)	1976-86	グワッシュ、コラーージュ・紙	50.0×39.0	作者寄贈
犬と鶏と狐(『イソップ物語』より)	1976-86	グワッシュ、コラーージュ・紙	50.0×39.0	作者寄贈	
踊る駱駝(『イソップ物語』より)	1976-86	グワッシュ、コラーージュ・紙	39.0×50.0	作者寄贈	
色の遊戯	1986	コラーージュ、水彩・紙	15.0×25.5	作者寄贈	
油彩による抽象の世界					
萩原英雄	夜の詩	1966	油彩・麻布	53.0×72.7	作者寄贈
	壁の記号	1966	油彩・麻布	31.8×41.0	作者寄贈
	空に遊ぶ	1995	油彩・麻布	65.5×92.0	作者寄贈
	れんげ田の夢	1996	油彩・麻布	31.0×40.0	作者寄贈
	迷路	1998	油彩・麻布	64.0×93.5	作者寄贈
	花の抽象	1999	油彩・麻布	44.5×51.5	作者寄贈



「三十六富士シリーズ」を制作する萩原英雄

萩原英雄 Hideo HAGIWARA
1913(大正2)年-2007(平成19)年
山梨県甲府市生まれ

日本を代表する木版画家。両面摺りや木版の凹版摺りなどの革新的な技法を開拓し、木版画に新しい表現領域を切り開いた。その色彩豊かな作品は国内外で高い評価を受けている。

萩原自身が制作した版画や油彩画など3971点と、萩原が蒐集した様々な地域の作家の作品888点を当館に寄贈したことを記念し、2004(平成16)年、萩原英雄作品展示室〔美の遍路〕と、萩原英雄コレクション室が開室した。2009(平成21)年より名称を〔萩原英雄記念室〕に変更し、萩原の作品や蒐集品を展示している。

今回の展示では、萩原が愛した『イソップ物語』をテーマに、自身の表現としてさまざまなかたちで展開した作品を紹介する。銅版画、木版画、パステル、コラーージュと技法は多岐にわたり、豊かな色彩とのびのびとした動物たちの姿が印象的である。